

本巣市留守家庭教室業務支援システム導入及び運用業務  
公募型プロポーザル審査結果報告

本巣市留守家庭教室業務支援システム導入及び運用業務  
公募型プロポーザル審査委員会

令和4年3月29日に本巣市留守家庭教室業務支援システム導入及び運用業務公募型プロポーザル審査委員会を開催し、下記のとおり最も優れている提案者（受託候補者）を選定しましたので、報告します。

記

1 審査及び結果

(1) 公募型プロポーザル

事業者の最終選定は、本巣市留守家庭教室業務支援システム導入及び運用業務公募型プロポーザル審査委員会（以下「審査委員会」という。）が行いました。

【審査委員会】

委員長	青山 英治	本巣市教育委員会事務局長
副委員長	吉田 朋克	本巣市教育委員会幼児教育課長
委員	石田 耕太郎	本巣市教育委員会幼児教育課主幹
委員	若曾根 隆彦	教育センター義務教育学校設立指導員
委員	豊田 芳子	留守家庭教室代表 (子どもセンター所長)
委員	成瀬 節子	留守家庭教室代表 (席田留守家庭教室主任指導員)

※3月29日の会議は副委員長が職務を代理した。

## 2 審査

本巢市留守家庭教室業務支援システム導入及び運用業務について、公募型プロポーザル形式にて、令和4年2月1日に告示、参加表明の受付を開始したところ、1社から参加表明がありました。

プロポーザル審査では、1社から提出された企画提案書について、同年3月29日に本巢市役所真正分庁舎3階第一委員会室においてプレゼンテーション及びヒアリングを実施し、審査委員会において、「基本的な考え方」「システム導入について」に対する内容、理解度等について総合的に評価を行い、受託候補者を選定しました。

## 3 審査結果

プロポーザル審査した総合結果は次のとおりです。

参加事業者	総合評価点	結果
中部事務機株式会社	357点／440点	受託候補者